

令和6年度

豊橋市青少年センター事業計画書

指定管理者

愛知ネット・豊橋シルバー人材センター共同体

目 次

1. はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
2. 基本方針
3. 活動方針
4. 令和6年度の目標
5. 具体的な取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
6. 危機管理対策
7. 令和6年度主催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
 - (1) 愛知ネット企画事業
 - (2) シルバー人材センター企画事業・・・・・・・・ P4
8. 令和6年度収支計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5

1. はじめに

2011年に豊橋市青少年センターの指定管理を受託してから丸13年経過しました。そして新たに3年間、指定管理者として当センターの管理運営に携わることになりました。これまでの実績を活かしながら、様々なことを見直す機会ととらえ、より利用者に満足していただける施設運営に取り組んでいきます。新たな指定管理の1年目にあたり、指定管理の仕様書及び申請書の内容を職員全員が理解し、その実現に向けて努力します。

2. 基本方針

青少年の健全育成に資する事業の実施や体験の場の提供を通じて、子ども・若者と大人が、より豊かな人間関係を築き、ともに支え合い、育ち合うことができる社会の実現に貢献します。青少年個人、グループ及び青少年団体の交友と研さんの場として提供し、研修及び団体活動の促進を支援します。

設置目的に沿った年齢層の利用を促すことに加えて、社会教育施設として広く市民の利用を図っていきます。

3. 活動方針

(1) 多彩で魅力的な事業を実施して青少年の健全育成に貢献します

青少年層はもちろんのことそれを取り巻く指導者や親世代、祖父母世代等、多世代に向けた事業を実施します。

(2) 関係機関や市民等と積極的に連携・協働しオール豊橋での育成実現に貢献します

当施設に設置されている様々な専門機関や団体と連携を密にし、地域住民や他の市民活動センター、社会教育施設等とも連携します。

(3) 利用者満足度の高いサービスと積極的な広報活動を実施して利用促進を図ります

利用者からの意見・要望に常に耳を傾け、より良い主催事業や、施設の利便性の向上、快適性の向上などに取組みます。

(4) 公の施設として公平性・平等性・安全性を確保します

すべての市民に平等かつ公平な管理運営を行います。日頃から施設設備の安全点検、不審者の出入りや危険な利用行為等の警戒を万全に行います。

(5) 行政の代行者として高いコンプライアンス意識を徹底します

当施設に関連する条例・施行規則、管理運営にかかわる法令等をはじめ、個人情報保護法や豊橋市の情報公開条例等も遵守します。

4. 令和6年度の目標

- ・利用者ニーズに即した企画と情報発信の工夫
- ・市内高校、大学への働きかけとシルバー人材の活用
- ・青少年団体への情報発信や情報交換の支援



年間利用者数	48,000人
主催事業参加者数	2,100人
利用者満足度	100%

5. 具体的な取り組み

(1) 青少年が視野を広げて新たなことに挑戦する機会をつくります

青少年が少しでも視野を広げて新たなことに挑む場を作り、人間関係を広げる機会を提供します。交流促進、共育、指導者育成、地域課題解決に視点を当てた様々な事業・講座を開催します。

年間講座イベント数	43
新規講座数	8
年間延べ開催数	146回

(2) 新たなリーダーやボランティアを育成します

イベントに参画しボランティアの心構え等を学ぶ「センター・ボランティア・スタッフ」の活動、愛知県レクリエーション協会と協力して進める「レクリエーション・インストラクター養成講座」を積極的に進めます。

(3) 青少年育成団体の活動を支援します

青少年団体へ活動の場を提供するだけではなく、情報紙や掲示物を通して団体の活動紹介をしたり、センターフェスティバル等で直接発表したりできるようにします。また、生涯学習課の協力を得て「青少年団体会議」を開催し、各団体の現状、課題、成功事例等の情報交換の場とします。

(4) 多様な方法によって利用者ニーズを収集して取り組みに反映させます

多様な利用者のニーズを、アンケートの実施や、日常業務の中で要望をヒアリングしたりすることで、できる限りの確に把握、分析、検討し改善します。また、講座ごとにアンケートを行い、その結果を講師に送付し、今後の講座のあり方の参考になるようにします。

(5) ホスピタリティある来館者対応をします

様々な目的で来館する利用者がそれぞれの目的が的確に達成できるよう、職員は単なる管理人ではなく、来館者のよき理解者であり相談者であることを心がけます。

(6) 情報の幅広い提供によって認知度アップを図ります

より多くの方に当施設のことを知ってもらえるように、多様な媒体を活用して幅広い情報発信を行い、認知度を高めていきます。

6. 危機管理対策

事故や災害等の発生時には、利用者の安全確保を最優先に、迅速かつ適切に初期対応を行い、被害を最小限に食い止めることができるよう平時よりの備えを大切にします。

災害発生時の配置体制、役割、手順、連絡先等を明確にしたマニュアルを常備し、迅速で適切な活動が行えるように、年2回の「消防計画」に基づいた消火訓練と役割確認のための防災訓練を実施します。

日常的な巡回点検で破損状況等を把握し、迅速に対策を講じることによって施設設備の安全を確保します。施設設備の機能に異常が生じてから処置をする事後保全ではなく、長期的な視野に立って施設設備を点検し、機能、性能の状況を確認し、不具合が発生する前に適切な処置をする予防保全を取入れていきます。

7. 令和6年度主催事業

主催事業については、令和5年度の実績を踏まえ、新たな発想を盛り込んで計画を立てました。青少年の利用を促進するために、青少年が興味を示すような内容や情報発信の方法を工夫していきます。シルバー人材センター企画も毎年内容が工夫され、これまでにない視点やジャンルの講座を実施しています。令和6年度も小学生を対象にしたものを中心に、世代間を超えた3世代交流講座なども実施し、事業の幅を広げます。

(1) 愛知ネット企画事業

青少年及び一般市民が新たなことに挑戦し、自らの趣味や生きがいを見出すきっかけとなるような講座を開講する。新たな利用者を発掘し、より多くの人に青少年センターを利用してもらう機会となるような講座を実施します。

事業名	主な対象	事業の内容等	講座名	定員	回数	実施時期	参加料
ジュニア チャレンジ 講座	小学生	小学生が主に夏休み、冬休みを利用して身近なスポーツ、科学、音楽にふれるきっかけとなる講座	ブリザーブドフラワーアレンジ	10	1	5/4	2000
			陸上(徒競走)	20	2	5/4、18	200
			バドミントン教室	20	5	5/25、6/1、8、15、21、28	1000
			ポスター教室 中①、②	15 15	2 2	①7/20、21 ②7/22、23	200
			ポスター教室 高①、②	15 15	2 2	①7/20、21 ②7/22、23	200
			科学実験教室	20	1	8/6	100
			和太鼓教室	10	4	8/17、18、24、25	400
			陸上(持久走)	20	2	11/2、16	200
			卓球教室	20	4	12/24、25、26、27	500
どきどき 挑戦講座	一般	興味ある活動を体験し、趣味を広げるきっかけとする講座	やさしいヨガ(春)	15	6	5/24、31、6/7、14、21、28	1200
			はじめての水彩画	15	6	8/8、22、9/12、26、10/10、24	1200
			パステル和アート	10	3	10/18、25、11/8	600
			はじめてのオカリナ	15	6	9/6、13、20、27、10/4、11	1200
			やさしいヨガ(冬)	15	6	1/17、24、31、2/7、14、21	1200
			ペーパークイリング	10	4	10/17、24、31、11/7	2000
			ズンバ	15	6	5/8、15、22、29、6/5、12	1200
四季の 行事教室	小学生とその保護者	日本の四季を感じさせる伝統行事を踏まえた親子参加の講座	七夕のつどい	10組	1	6/30	100
			月見のつどい	10組	1	9/14	100
			クリスマスのつどい	10組	1	12/8	100
			節分のつどい	10組	1	2/2	100
青年講座	青年一般	年齢を問わず挑戦できるスポーツ講座	初心者のためのジャズダンス	15	6	5/3、17、24、31、6/7、14、	1200
			卓球・ラージボール	20	6	5/15、22、29、6/5、12、19	1200
			U30 ヒップホップ	15	6	7/25、8/1、8、15、22、29	1200
			卓球・硬式	20	6	10/16、23、30、11/6、13、20	1200
			初級ジャズダンス	15	3	10/18、25、11/8	600
			バドミントン	20	6	1/17、24、31、2/7、14、21	1500
			ヒップホップ	15	6	1/11、18、25、2/1、8、15	1200
レク養成講座	一般	レクリエーションの指導者として活動できる人材を養成する講座		30	35	5/12、26、6/9、23、7/7、21、8/4、9/1、15	5500
防災体験講座	地域住民	「避難所開設時の運営方法」などを通して、防災意識の向上を図る講座		50	1	6月16日(日)	無料
ボラスタ事業	中高大生	中・高・大学生がセンター主催事業に参加し、社会性を高めるボランティア育成事業		15	/	通年	無料
センターフェス	/	催事、展示を通して当センターの理解を深める事業		無	1	11月12日(火)~24日(日)	無料
ユースリーダー派遣事業	/	子ども会などの団体へレクリエーションリーダーを派遣する事業		無	/	通年	無料

* 網掛けは日程未確定

◆新規事業

1) ジュニアチャレンジ講座

- ① 陸上(徒競走)：小学生向けに運動会に自信を持って参加できるように「速く走るコツ」を2回講座で行う。
- ② 陸上(持久走)：小学生向けにマラソン大会に自信を持って参加できるように「マラソン 最後まで頑張っているコツ」を2回講座で行う。

2) ときどき挑戦講座

- ① パステル和アート：パステルをパウダー状にして指で描くという、素朴で透明感のある優しい作品作りを3回講座で行う。
- ② ズンバ：ラテン系の音楽を中心に行うフィットネスで、美容と健康づくりを目的として6回講座で行う。

3) 青年講座

- ① 初めてのジャズダンス：「ジャズダンスは全く初めて」の人のための6回講座。
- ② U30 ヒップホップダンス：中高大学生の若い世代の方を対象とするため、夏休み期間の日中に6回講座で行う。
- ③ 卓球(硬式)：これまで行ってきたラージボール卓球に加えて行う6回講座。高校生や大学生の参加にも期待する。

(2) シルバー人材センター企画事業

シルバー人材センター会員の知識・技術やネットワークを活かした事業を企画し、青少年を中心に幅広い市民が参加できる事業を展開する。

事業名	主な対象	事業の内容等	講座名	定員	回数	実施時期	参加料
ちよこっと講座	全世代	子どもから大人まで気軽に参加できる簡単講座。休日や夏休みに開催する。	母の日 ラッピング	10	1	4月	200円
	小3以下		昔のあそび	無	1	5月	100円
	小3～小6		習字	30	2	7月	100
	小学生		流しそうめんセット	10	1	8月	未定
	小4～小6		クラフトテープで小物入れづくり	10	1	8月	100
	全世代		絵手紙	10	2	8月	200
	全世代		生け花	20	1	9月	500
	全世代		筆ペンで名前書き	20	2	11月	200
	全世代		ミニ門松づくり	15	1	12月	1000
	全世代		バスボムでリラックスしよう	10	1	1月	未定
ジュニアチャレンジ講座	小学生	小学生が新たな挑戦をする。	将棋	10	2	8月	200
三世代交流講座	小3以下と高齢者	小学生と高齢者の交流を目的とした講座	プログラミング基礎と	10	1	1月	200

◆新規事業

1) ちよこっと講座

- ① 母の日ラッピング：母の日に向けたラッピングのテクニックを学ぶ講座。
- ② 流しそうめんセット：家庭で楽しく流しそうめんをするための夏休み工作講座。
- ③ バスボムでリラックスしよう：自分でバスボムを作ってリラックスする講座。

8. 令和6年度収支計画

収支予算書

(単位：千円)

区 分		金 額
収 入	指定管理料	41,100
	自主事業収入	300
	その他収入	500
収入合計		41,900

区 分	内 訳	金 額	
支 出	1) 人件費	給与、手当、一般管理費を含む	25,506
	2) 需用費	消耗品費	554
		光熱水費	4,340
		燃料費	70
		営繕費	800
	3) 役務費	通信運搬費	250
		手数料	10
		保険料	120
	4) 委託料		6,500
	5) 賃借料		150
	6) 事業費	講座	1,400
		派遣事業	400
	7) 公租公課		1,800
支出合計		41,900	